

UNITE
FOR
GOOD

いごとのために 手を取り合おう
RI会長テーマ

2025~2026 年度
大船渡西ロータリークラブ会報
七福人



会長 菅野 嘉洋
副会長 三田地大悟
幹事 松田 福美

=会長指針=

そして社会も磨きましょう

・・・ 例会記録 ・・・

7月第2例会 2025年7月10日(木)

ソング：我等の生業 ボックス：21,000 円 (報告者 佐藤裕貴会員)

お客様紹介：大船渡 RC 会長 新沼和幸様 幹事 今野幸徳様 副幹事 小野寺 浩様

本日出席率：58.06% 前回修正後 64.52% (マーカップ 3名) (報告者 今野義也会員)

★ 会長の時間：菅野 嘉洋 会長



今日はテニスとメンタルのお話をしようと思います。

実は私は学生の頃はテニスをやっておりました。中学は軟式、高校から硬式を始め、大学はサークルでしたが結構しっかりやっておりました。ただもう20年以上とともにラケットは握っておらず、たまにテレビで試合を観戦するくらいです。

そしてちょうど現在テニスの四大大会の一つ、温ブロードン選手権(通称全英オープン)が開催されております。地上波での放送は大体夜中(日をまたぐ時間くらい)なので、なかなか一試合まるまる見ることは難しいのですが、連日熱戦が繰り広げられております。現在男子の部ではベスト8が出そろったところです(7/7現在)、残念ながら日本人選手は姿を消してしまいましたが、20年近く君臨していたBIG3(ノバク・ジョコビッチ、ロジャー・フェデラー、ラファエル・ナダル)のうち二人が引退し、男子は現在ベスト8のあたり、カルロス・アルカラス選手、ヤニック・シナー選手というこれから世代を担うであろう二人が残っています。それ以前に長い間君臨していたBIG3の最後の一人ノバク・ジョコビッチ選手も残っております。個人的には38歳のベテランがどこまでやれるか注目したいところであります。

さて、テニスの試合で勝敗を決めるのは、技術的な部分はもちろんのですが、メンタルの部分もとても重要です。思ったようなプレーができないとき、不運が続いたとき、それをいかに引きずらないようにできるか。それを切り換えることができず。いったん悪い流れができてしまうと試合中に修正するのはとても大変です。実力が伯仲しているプロ同士の試合でも、一方に流れが傾くと実力差以上にあっさりと決着がついてしまうことがあります。特にアマチュアのレベルではその傾向が顕著で、悪い流れのまま自滅してしまうケースをよく見てきました。逆に言うとうまく切り替えができ、悪い流れを作らなければ試合を制する確率はぐっと上がるということです。

この、嫌な出来事を引きずらない、悪い流れを作らないということについては、テニスに限らず日常生活や仕事においても大事なことだと思います。自分にとって嫌なこと、マイナスの出来事が起ったときに、そこで腐ってしまうのか、それとも切り替えて何かしらプラスにとらえるのかで、見える景色もだいぶ変わってくるのではないでしょうか。私は後者でありたいと思います。

ちなみに私がテニスの試合において、悪い流れにはまりそうなときどうしたかというと、とにかく相手コートにボールを返す、相手に打たせてそのポイントを終わらせる、ということに集中しておりました。打ち切られてポイントを取られるのはやむなしと割り切り、自分のところでポイントを終わらせないこと。そのうち相手にミスが続くと流れが変わり自滅してくれることもあるので、あきらめずに粘って拾いま

くる、というのが私のスタイルでした。ただ、もう今は無理をすると危険な年齢になりましたので、今後コートに立つ機会があったとしても無理に粘らず、一見拾えそうなボールでも潔く見送ろうと思います。ご清聴ありがとうございました。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 気仙沼南ロータリークラブより

納涼サンセッタクルージングへの案内が届いています。(皆さんにFAX済み)

日 時 7月27日(日)17時~19時 集合場所 気仙沼まち・ひと・しごと交流プラザ

会 費 会員6,000円 締め切 7月18日

ご当地酒 差し入れのお願いも届いています。

2 ガバナー事務所より 台北国際大会参加のお願いと事前アンケートが届いています。

日時 2026年6月14日~17日 場所 台湾 台北市

アンケート締め切 7月31日

3 米山記念奨学会より 昨年と同額又は同額以上の普通寄付お願いの文書が届いています。

4 公益事業支援協会より 奨学金給付等を行う「助成公益法人900ガイドブック」が届いています。

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 社会奉仕委員小委員長 藤原太伸

本日例会後清掃作業を行います。皆さんのご協力宜しくお願ひいたします。

第1班は、盛駅前「育みの像」 第3班 おおふなポート「五十周年記念碑」となっています。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆
五大奉仕委員長挨拶

★ 青少年奉仕委員長 石川恵美子



青少年奉仕委員会は、インタークトクラブが目標としている「建設的な指導力を養成し、自己の完成を図る」「他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えの奨励と実践」など、奉仕の精神と国際理解を付与するための指導・助言をしながら地域社会に貢献できる青少年の育成の支援を目的としています。

大船渡東高校インタークトクラブの活動に協力支援します。

具体的な取り組みとして

7月 IAC 年次大会への参加

12月 大洋学園クリスマス会の参加・支援 歳末助け合い街頭募金参加

2月 IAC 3年生を送る会の企画 3月 大船渡東高校卒業式出席 4月 大船渡東高校入学式出席

5月 鯉のぼり子供の集いに参加 6月 大船渡警察署前の花植え

以上 皆様の参加ご協力お願いいたします。

★ 国際奉仕委員長 佐藤裕貴



DIST 今年度、国際奉仕委員長を務めさせていただきます佐藤裕貴です。
入会しておおよそ1年になりますが、参加回数少なくご迷惑をおかけしております。

仕事上、時間を見つけながら参加しておりますが営業所管理面や出張、また緊急的な対応などで参加できない割合が多い上に、私生活でも他の地域活動等で様々役を申しつかっておりましたので、上手に時間調整をしながら活動していきたいと思います。

そのような状況下で、未だわからないことだらけでしたので、今回の任命をお受けするのは時期尚早、逆に皆様にご迷惑をおかけしてしまうのではと思いお断りをしておりましたが、三国志でいう三顧の礼がごとく、菅野会長の再三のお願いにより、お受けすることを決めました。

入会から1年の若輩者ですが、皆様のお力添えをいただきながら、奉仕活動をしてまいります。

活動計画ですが、先週配布されました菅野会長年度計画書に記載の内容を改めて報告させて頂きます。当委員会は、藤丸数子小委員長 濱守豊秋、志田成樹、志田宏美各会員を委員とし、親善・平和を念頭に、国際間のより良い関係性が推進されるための活動を、模索しながらできる範囲にて邁進してまいりたいと思います。

国際青少年の目標としては、

1. 市内小中学校の無欠席表彰の実施 この事業は継続事業として本年度も実施いたします。
2. 海外友好クラブ（南原中央 RC）との交流・親善を推進する。まずは会員同士の交流を深められるように、何らかの活動を計画していきます。

世界社会奉仕の目標としては、

地区内に在住する外国人および来訪外国人との交流を図り国際親善を推進していきます。

そのための活動として、地区内在住の外国人を招き例会で卓話をしていただく場を作りたいと思います。ロータリー財団委員会は、古内会員を小委員長、新沼福三会員を委員に、財団への理解と協力を推奨する目標に会員各位の財団への関心を高め、財団への積極的な寄付をお願いしていきたいと思います。皆様、ご協力の程何卒宜しくお願ひ申し上げます。

★ 社会奉仕小委員長 藤原太伸



DISTR 佐藤忠久委員長に代わり申し上げます。

当委員会は、上野哲、藤澤和也、伊藤言各会員を委員とし、ロータリークラブの提唱する、奉仕、友情、多様性を唱えながら、人助けの為に行動する仲間を増やし、地域の人たちとの繋がりを深め、社会貢献に努めていくよう活動していきます。

社会福祉委員会は、目標を福祉施設との交流を通じて理解を深め支援活動を行うとし、本年も障がい者支援施設 吉浜荘へのタオルの寄贈を行います。

環境保全委員会は、目標を清掃活動を通じ地域社会の美化保全に努めるとし、

- ・盛川河川敷周辺の清掃・盛駅前「育みの像」清掃
- ・警察署前の花壇清掃
- ・カメリアロード清掃
- ・おおふなポート前の記念碑清掃
- ・鎮魂愛の鐘周辺の清掃
- ・各所、桜並木の周辺の点検・清掃等を実施いたします。

以上 皆様の参加ご協力をお願いいたします。

★ 職業奉仕委員長 紀室綾子



「職業奉仕」とは、自分の職業を通じて社会に貢献するという、ロータリーの基本理念そのものであります。その精神を日々の行動で実践することこそ、ロータリアンとしての大きな意義であり魅力だと考えています。

また、私たちは「四つのテスト」を常に意識しながら、誠実に、倫理的に仕事に取り組み、その姿勢が地域社会の信頼や職業人としての誇りにつながっていくのだと思っています。

一方で、5月の地区研修・協議会での職業奉仕分科会は、多くが会員増強やクラブの活性化、公共イメージに集中し、職業奉仕の本質的な協議研修はほとんどありませんでした。

現在のロータリーは、かつてのような「職業」による枠組みが緩和され、「志がある人ならどなたでも」と言うような、柔軟な形へと変化しつつあります。従来の枠にとらわれない、創造的な職業奉仕のあり方が求められているのです。

だからこそ、ロータリーとしての職業奉仕の原点を多角的に見つめ直し、これから時代にふさわしい進化を、皆さんと共に模索し、学び合っていきたいと思っております。

また、ロータリーは単なる奉仕団体ではなく、「奉仕の心を育てる場」でもあります。この精神を大切にしながら、西クラブならではの特性を活かし、東高校の就業予定者の模擬面接会など、地域に根差した職業奉仕の実践に取り組んでまいります。

谷地小委員長、熊谷委員共ども、一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

★ クラブ奉仕委員長 今野義也



クラブ奉仕委員会として、なにより会員同士の親睦を深めることを命題とし、クラブ全体の雰囲気づくりをしつつ、出欠管理・ボックス管理・広報等、クラブ運営の正常化に努めます。

出席委員会：小委員長新沼福三会員、古内一二、佐藤忠久各会員を委員とし、メーニングも含め、全会員で出席率100%を目指す。

ニコニコボックス委員会：小委員長志田宏美会員、佐藤裕貴会員を委員し、日々の喜び・慶事・記念日等があった時に、ボックス協力をお願いし、クラブの活性化に繋げる。

広報・雑誌・クラブ会報委員会：小委員長伊藤言会員、志田豊繁、山口徹各会員を委員とし、ロータリーの精神と奉仕活動をより多くの方々に認識し理解してもらえるよう、情報提供・宣伝を積極的に行う。

親睦委員会：小委員長磐井公洋、藤澤和也、藤丸数子、谷地保、千葉生各会員を委員とし、会員間の親睦を深め、活力あるクラブを形成する。毎例会が有意義な時間になる様、雰囲気づくり・運営を目指す。 皆さまのご協力お願いいたします。



大船渡 RC 新沼会長・今野幹事・小野寺副幹事に
お出で頂きました。



親睦ゴルフ優勝者 藤原会員
「スコアはどうあれ優勝はうれしい!!」



例会後の清掃作業
おおふなポート「五十周年記念碑」



盛駅前「育みの像」